

Ⅲ 事務処理編

2 お出かけ防災教室

(1) 趣旨

生涯にわたる安全に関する資質・能力の基盤を培う小学生に対して、火災危険等からの自己対処能力の向上を図るとともに、消防への理解を深めることを目的に、「子どもの防火・防災思想の普及啓発実施要綱」（令和6年3月28日消予第1408号）に基づき、お出かけ防災教室を実施するために定める。

(2) 実施対象者

小学校3年生を基本とする。

なお、学校の要望に応じて他の学年における実施も可能とする。

(3) 募集方法

各区学校長会等において、消防署から本事業の周知及び申込用紙（様式1）の配付を行うほか、必要に応じて、担当教職員へ事業案内を行い、実施希望を募るものとする。

(4) 実施者等

ア 実施担当区域は、消防署・出張所受持区域規程（昭和38年10月5日消防局達第17号）に基づく管轄区域を基本とするが、地域の実情及び署状に応じて実施するものとする。

Ⅲ 事務処理編

イ 総務・予防課または警防課の職員により実施するものとし、必要に応じて各管轄の消防団員等と連携し、実施するものとする。

ウ 実施にあたっての学校との調整は、担当する総務・予防課または警防課の職員の職員が行うものとする。

(5) 実施期間

年間を通じて実施するものとし、学校との調整により実施日を決定すること。

なお、複数回の実施も可能とする。

(6) 実施方法

ア 小学校への往訪、消防署への来訪またはオンライン等より実施すること。

イ 小学校学習指導要領に基づき、社会科等の授業を活用し、実施すること。

ウ 資料等の配布のみの場合は、本事業に含まない。

(7) 実施内容等

ア 内容の統一を図るため、次の目標及び指導内容により、対象に合わせた指導内容を実施するものとする。ただし、担当教職員と調整のうえ、指導内容を選択することも可能とする。

イ 実施時間については、学校の時間割を考慮し、担当教職員と十分調整のうえ決定すること。

ウ 具体的な手法については、「防火防災普及啓発手引き」に基づき指導するものとする。

Ⅲ 事務処理編

目標		
① 消防の仕事や役割を理解する。 ② 各種災害の恐ろしさを理解し、災害の状況に応じた自助の行動を実践できる。 ③ 各種災害に対する備えや地域の防災上役立つ施設、危険な場所等を知っている。		
災害種別	指導内容	教材・資機材
消防の仕事	○消防車両、資機材見学 ○職業講話	・よこはま防災 e-パーク ・じぶん防災ハンドブック
火災	○火災の恐ろしさ ○消火器の使い方 ○住宅用火災警報器	・よこはま防災 e-パーク ・じぶん防災ハンドブック ・訓練用消火器 ・煙ハウス ・住警器 ・防災かるた
救急	○あんしん救急 ○応急手当	・あんしん救急テキスト ・あんしん救急投影用資料 ・よこはま防災 e-パーク
地震・津波	○地震や津波の恐ろしさ ○緊急地震速報について ○日頃の備え	・よこはま防災 e-パーク ・じぶん防災ハンドブック ・防災指導車
風水害	○風水害（豪雨、浸水、洪水、 がけ崩れ、落雷等）の恐ろしさ ○在宅時、外出時の避難行動 ○マイタイムラインの作成	・じぶん防災ハンドブック ・マイタイムライン ・水災害体験 （横浜市民防災センター）
その他	○119通報のかけ方	・119番通報装置

Ⅲ 事務処理編

(8) 報告

ア 実施者は、終了後すみやかに実施結果を【様式2】により消防署総務・予防課まで報告すること。ただし、消防署において別の報告方法を定める場合は、この限りではない。

イ 消防署総務・予防課長は、四半期ごとの実施結果を【様式3】により、各四半期翌月の10日までに予防部予防課長まで報告すること。

ウ 報告方法

A I N E T「予防のとびら」報告をお願いします。

エ 報告様式

A I N E T「予防のとびら」に掲載している様式で報告をお願いします。

(9) 事務の流れ

ア スケジュール

4月：学校ポストを通じ、お出かけ防災教室のご案内（予防課対応）

5月：各区小学校長会 お出かけ防災教室のご案内（署状に応じて実施）

※ 必要に応じて、直接学校へ案内することも可能

Ⅲ 事務処理編

イ 受付から実施までの流れ

- (ア) 電話又は申込様式により、お出かけ防災教室の申込
- (イ) 実施日、内容、時間などを小学校と調整し、実施する。
- (ウ) 実施中は担当教諭等と連絡を密にし、児童の体調管理及び安全管理に留意すること。
- (エ) 実施中に児童が負傷した場合は、教育委員会における災害共済給付制度が適用になります。（教育委員会健康教育課確認）
- (オ) 実施者は、終了後、速やかに実施結果を別添様式2により、消防署総務・予防課予防係まで提出する。

Ⅲ 事務処理編

(10) 参考資料（通知、様式、マニュアルなど）

資料名	内容	掲載場所
よこはま防災e-パーク（職員用ページ）	防火・防災普及啓発マニュアルや指導用教材を掲載しています。	URL：よこはま防災e-パーク
お出かけ防災教室実施要領		A I N E T 「予防のトビラ」
お出かけ防災教室申込書		
子どもの防火・防災思想の普及啓発実施要領		
じぶん防災ハンドブック		
【様式3】報告様式		

Ⅲ 事務処理編

報告要領

① AINET「予防のトビラ」を選択

横浜救助 救助業務支援コース	🔗 ⓘ
救急活動支援コース	ⓘ
機関員スキルアップ&機関員養成	👤 🔗 ⓘ
司令課コース	👤 🔗 ⓘ
リンちゃんと鮎リンちゃんのデジタル無線教室	👤 ⓘ
新型コロナウイルス感染症対策業務支援コース	👤 ⓘ
▼ 予防	
予防のトビラ	🔗 ⓘ
査察コース	🔗 ⓘ
防災センターの部屋	👤 🔗 ⓘ
【危険物】危険物保安メニュー（事故ゼロへのロード）	👤 🔗 ⓘ
▼ 人事・厚生	
育児休業支援ツール「育児のトビラ」	👤 🔗 ⓘ
受動喫煙対策	👤 ⓘ

② 「報告」を選択

各種報告関係

各種報告をするページです

📄 報告

初期消火器具関係

- 📄 初期消火器具整備補助事業補助金交付の手引き（自治会町内会用） 1.7MB
- 📄 初期消火器具整備費補助事業補助金交付の手引き（担当者用） 1.7MB
- 📄 初期消火器具指導マニュアル
- 📄 スタンドパイプ式初期消火器具取扱要領
- 📄 市民のための火災消火要領
- 📄 初期消火器具の道路占用ガイド 797.6KB
- 市民への提供は不可です。
- 📄 申請書様式等
- 📄 初期消火器具整備費補助金交付要綱 316.7KB

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

Ⅲ 事務処理編

③ 「報告」を選択

報告

下記から各事業の報告をお願い致します。

報告

一覧表示

個別表示

検索

エントリを追加する

エクスポート

テンプレート

フィールド

プリセット

1ページあたりのエントリ数

10



検索

並べ替え

追加日時



昇順

☐ 高度な検索

設定を保存して検索する

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

Ⅲ 事務処理編

④ 所属名、報告物の種類、報告対象期間をタブから選択し、報告様式をドラック&ドロップ

報告

一覧表示 個別表示 検索 エントリを追加する エクスポート テンプレート フィールド プリセット

新しいエントリ

① 所属名: * 選択 ...

② 報告物の種類: * 選択 ...

③ 報告対象期間: * 選択 ...

報告様式: *

新しいファイルの最大サイズ: 2MB / 最大添付: 1

ファイル

④

あなたはファイルをここにドラッグ&ドロップして追加できます。

⑤ 保存して表示する 保存して次を追加する

- ① 所属名: 所属を選択
- ② 報告物の種類
子どもの防火・防災普及啓発事業四半期報告
住宅用火災警報器普及啓発報告書
よこはま防災e-パーク広報及び活用実績報告書
初期消火器具取扱訓練実施結果報告書
補助を受けた自治会町内会の初期消火器具取扱訓練実施結果報告書
初期消火器具整備状況記録表
地域訓練記録台帳
高齢者安全対策事業
家庭防災員研修・自主活動状況
- ③ 報告対象期間: 報告期間を選択
- ④ 報告様式: 様式をドラック&ドロップ
- ⑤ 最後に保存して表示するをクリック

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

Ⅲ 事務処理編

- ⑤ 「保存して表示する」をクリックすると、一覧に表示され、報告が完了します。
報告者しか削除できません。

報告

下記から各事業の報告をお願い致します。

報告

一覧表示 個別表示 検索 エントリを追加する エクスポート テンプレート フィールド プリセット

1ページあたりのエントリ数 10 検索 並び替え 追加日時 昇順 高度な検索 設定を保存して検索する

	所属名	報告物の種類	報告対象期間	報告様式	
🔍 ☆	鶴見消防署	子どもの防火・防災普及啓発事業実績管理簿	第一四半期	 子どもの防火・防災普及啓発事業実績管理簿.xlsx	予防課 小松 享平 2024年 03月 26日(火曜日) 14:52 追加 2024年 03月 26日(火曜日) 14:52 修正

すべてを選択する

すべての選択を解除する

選択したものを削除する